制御用赤外線受信機
取扱説明書

マニュアルバージョン　（Ｖｅｒ　１．０）

２０１４年　１０月　２２日

Ｐｒｏｊｅｃｔ　Ｄｒｅｓｓ　記

マニュアル、製品に関する注意事項（重要）

著作権

本マニュアルの記載事項はＰｒｏｊｅｃｔ　Ｄｒｅｓｓに帰属します。
本マニュアルは著作権法および、国際著作権条約により保護されています。

禁止事項

第三者に対して、本マニュアルを販売、販売を目的とした宣伝、使用、営業、
複製を禁止します。
著作権者に無断で、公的場での公開行為、転載を禁じます。
本マニュアルの改変、公開を禁止します。
本マニュアルの内容又は、知りえた情報を、人命、医療、犯罪に関わる行為への使用を禁じます。

転載、複製

本マニュアルの転載・複製につきまして、著作権者の許可が必要です。
改変転載はこれを厳重に禁じます。

責任の制限

本マニュアルに記載した情報誤り、添付ソフトに起因する損害が生じた場合でもＰｒｏｊｅｃｔＤｒｅｓｓは一切の責任を負いません。
添付されたソフトはお客様の回線状況、契約状況、機器等の設定状況により条件が違いますので、使用の際はお客様の責任のもと十分な検証を行い使用してください。

内容改定について

本マニュアル、機器の詳細仕様は改変の必要が発生した場合、予告なしに内容の改変をおこなうことがございます。

同意について

当商品はユニットの完成品で有り、取り付けを行う事により正常な動作を行うように製作されております。
別紙使用方法を守り使用いただくものとします。

連絡先

Ｐｒｏｊｅｃｔ　Ｄｒｅｓｓ
〒989-3122　宮城県仙台市青葉区栗生３－７－２　クオリティーハイム協栄Ｃ２０３
TEL 022-796-8068
E-mail: dress_support@crux.ocn.ne.jp

制御用赤外線受信機仕様

制御用赤外線受信機仕様

〇電源電圧：ＤＣ４．５Ｖ～５Ｖ
〇電流：６ｍＡ（待機時）
〇 対応フォーマット：搬送波中心周波数３８ＫＨｚ　家電協フォーマット他
（大手国産家電メーカーのフォーマットを推奨）
〇受信可能距離：使用リモコンの出力に準拠
〇大きさ：縦３５mm、横７０mm（取り付け部含む）、高さ２５mm
〇信号出力：Ｓ（Ｓｉｇ）ポート、５Ｖロジック時—５ｍＡ
トーテムポール時—５０ｍＡ
１，２，３ポート—５Ｖロジック—５ｍＡ

出力信号推移

通常動作時

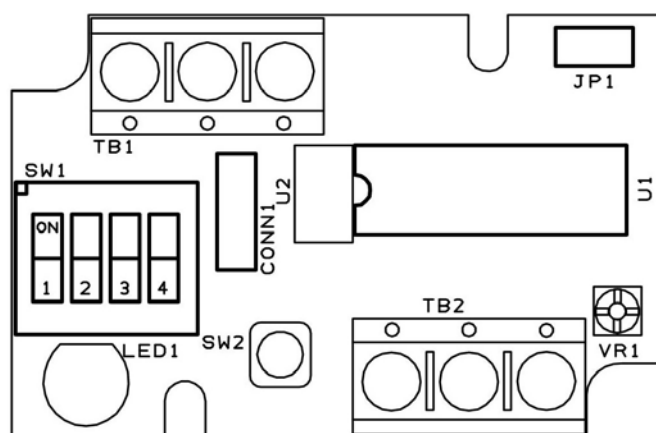
		ポート			
		S(Sig)ロジック	1	2	3
受信赤外線番号	1	Hi	toggle	no change	no change
	2	Low	no change	toggle	no change
	3	toggle	no change	no change	toggle

ワンショット動作時

		ポート			
		S(Sig)ロジック	1	2	3
受信赤外線番号	1	ワンショット	ワンショット	no change	no change
	2	no change	no change	ワンショット	no change
	3	no change	no change	no change	ワンショット

設定について

－　　S　　＋　　　ワンショットジャンパー

ＤＩＰスイッチ

ワンショット

時間設定

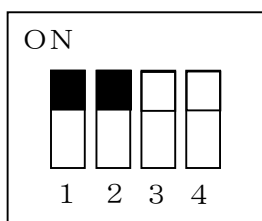
トリガースイッチ　１　　２　　３

赤外線信号記憶手順

１番赤外線コードを記憶させる場合

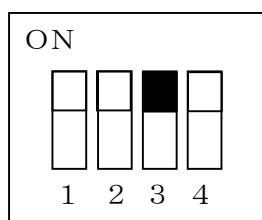
① １ＯＮで赤外線コード１を指定
② 電源ＯＮ
③ タクトスイッチを押す
④ ＬＥＤが点灯
⑤ 赤外線受光部にリモコンを向け１番にしたいリモコンボタンを押し続ける。
⑥ ＬＥＤが消灯で記憶完了
⑦ 電源を切る。

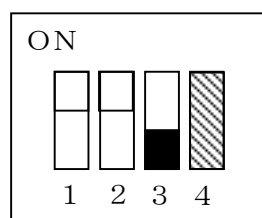
２番赤外線コードを記憶させる場合

① ２ＯＮで赤外線コード１を指定
② 電源ＯＮ
③ タクトスイッチを押す
④ ＬＥＤが点灯
⑤ 赤外線受光部にリモコンを向け２番にしたいリモコンボタンを押し続ける。
⑥ ＬＥＤが消灯で記憶完了
⑦ 電源を切る。

３番赤外線コードを記憶させる場合

① １，２ＯＮで赤外線コード３を指定
② 電源ＯＮ
③ タクトスイッチを押す
④ ＬＥＤが点灯
⑤ 赤外線受光部にリモコンを向け３番にしたいリモコンボタンを押し続ける。
⑥ ＬＥＤが消灯で記憶完了
⑦ 電源を切る。

※ 電源ＯＮ時にスイッチの状況やショートピン、ＶＲの状況を読み込む為、設定を変えた後に電源を投入しないと有効になりません。（もちろん電源ＯＮ時の変更も無効です。）

電源ＯＮ時の論理定義

３をＯＮにすると前回ＯＦＦ時の論理を受け継ぐ。

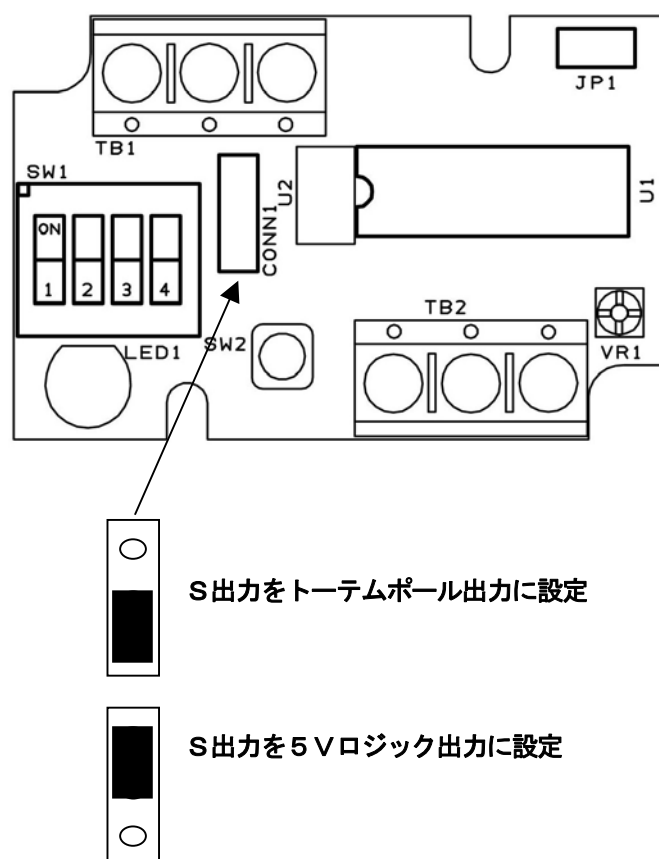
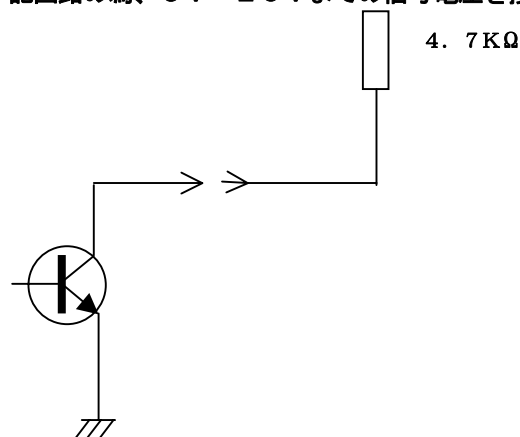
前回電源ＯＦＦ時にＨＩであれば今回ＯＮ時はＨＩになる
（Ｓ，１，２，３のすべてのポートを引き継ぐ）

３をＯＦＦにすると４の設定で電源ＯＮ時の論理を設定できます

４がＯＮであれば強制的にＨＩになりＯＦＦであれば強制的にＬＯになります。
（Ｓ，１，２，３のすべてのポートが同一でＨＩかＬＯになる）

ワンショットジャンパーについて

ワンショットジャンパーを抜くと有効になり、ワンショットの時間はワンショットＶＲにより定義される。
ＶＲは右いっぱいで約１０秒（ＶＲは３６０°回転タイプの為、回転角度を見てください。）
ワンショット動作の場合ＤＩＰ３をＯＦＦにするとＬＯ　ＡＣＴＩＶＥ動作となり　ＤＩＰ３をＯＮにするとＨＩ　ＡＣＴＩＶＥとなります。
赤外線１ボタンでＳと１から出力されます。
赤外線２ボタンで２から出力されます。
赤外線３ボタンで３から出力されます。

※ タクトスイッチを押すとＳ，１，２，３全ポートがワンショット動作をします。

トーテムポール設定について

トーテムポール出力はオープンコレクター出力となりますので、電流の吸い込み動作となります。
５Ｖロジック出力がＨＩの場合トーテムポールは吸い込みとなりロジック的にはＬＯを示します。
トーテムポール出力は下記回路の為、５Ｖ～２０Ｖまでの信号電圧を接続可能です。（２０ｍＡ以内）

※　５Ｖロジック出力設定に設定されている状態で５Ｖ以上の電圧をかけないように十分注意してください。

※　通常動作時は、ＤＩＰ１、ＤＩＰ２をＯＦＦにして、電源を入れなおしてください。

注意事項

１、制御用赤外線受信機は湿気を避け風通しの良い涼しい室内で使用ください。

２、接続ケーブル類に負荷が掛からない状態で設置してください。

３、設置は、直射日光等直接当たる場所や高温になる場所を避けて設置願います。

４、本器はユニット完成品ですが、接続される機器や、接続された機器の設置状況によっては、危険や損害を招く事がございます。
以上理由により製作物の部品と考え、自己責任での使用に同意いただいたものといたします。

５、人命に関わる使用、医療用機器には絶対に使用しないで下さい。

６、本製品を利用した転売品は転売者の責任において行ってください。
サポートに対しても転売者にて行ってください。

７、仕様及び外観は、予告なく変更する場合が有ります。

８、本製品は部品の位置づけとなりますので、使用上の責任は使用者が負うものといたします。

９、法的安全基準がある場合安全基準に違反するような使用は行わないで下さい。

１０、製品や製作物に使用する場合、十分なテストを行い安全を確認してください。